令和 6 年度　年間授業計画　教科 数学　科目 数学B

教　科：数学　科　目：数学B　単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年

教科担当者：	ＤＥ組	田中・小島	ＦＧ組	福島・田中										
使用教科書：	数研出版　高等学校　数学B													

教科　数学　の目標：

【知識及び技能】	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目　数学B　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数列・統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数列の一般項や和を表現し、それらを使って課題を効率的に解く方法を考え偉表現する力を身に付けるようにする。統計的な推測において様々な確率等から効率よく計算できる力を身に付ける。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単　元 1　第１章　数列　第１節　等差数列と等比数列	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	7
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	基本的な数列についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	等差数列・等比数列の一般項と和	基本的な数列についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	等差数列・等比数列の一般項や和について、目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができるようにする。	教科書・問題集・プリント	等差数列・等比数列の一般項や和について、目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	単　元 2　第１章　数列　第２節　いろいろな数列	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	2
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	いろいろな数列についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	Σの計算・いろいろな数列の一般項と和	いろいろな数列についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	いろいろな数列の一般項や和・Σの計算について、目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができるようにする。	教科書・問題集・プリント	いろいろな数列の一般項や和・Σの計算について、目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	定期考査（第１学期中間考査）/返却と解説			○	○	○	2
	単　元 3　第１章　数列　第２節　いろいろな数列	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	いろいろな数列についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	Σの計算・いろいろな数列の一般項と和	いろいろな数列についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	いろいろな数列の一般項や和・Σの計算について、目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができるようにする。	教科書・問題集・プリント	いろいろな数列の一般項や和・Σの計算について、目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	単　元 4　第１章　数列　第３節　漸化式と数学的帰納法	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	5
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	漸化式と数学的帰納法についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	漸化式で表された数列の一般項、数学的帰納法を用いた証明	漸化式と数学的帰納法についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	漸化式で表されたものから正しく情報を読み取り、数学的帰納法の証明方法を理解し正しく論理を導くことができるようにする。	教科書・問題集・プリント	漸化式で表されたものから正しく情報を読み取り、数学的帰納法の証明方法を理解し正しく論理を導くことができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	定期考査（第１学期期末考査）/返却と解説			○	○	○	2

令和 6 年度　年間授業計画　教科 数学　科目 数学B

教　科： 数学　科　目： 数学B　単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年

教科担当者：	ＤＥ組	田中・小島	ＦＧ組	福島・田中										
使用教科書：	数研出版　高等学校　数学B													

教科　数学　の目標：

【知識及び技能】	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目　数学B　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数列・統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数列の一般項や和を表現し、それらを使って課題を効率的に解く方法を考え偉表現する力を身に付けるようにする。統計的な推測において様々な確率等から効率よく計算できる力を身に付ける。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
2学期	単　元 5　第２章　統計的な推測　第１節　確率分布	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	5
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	確率分布についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	確率変数の期待値・分散・標準偏差	確率分布についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	確率分布の基礎的な事柄について、目的に応じて確率・期待値・分散等を適切な公式から導けるようにする。	教科書・問題集・プリント	確率分布の基礎的な事柄について、目的に応じて確率・期待値・分散等を適切な公式から導ける。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	単　元 6　第２章　統計的な推測　第２節　統計的な推測	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	5
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	母集団と標本、推定、仮説検定	統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	統計的な推測について、目的に応じて確率・期待値・分散等を適切な公式から導けるようにする。	教科書・問題集・プリント	統計的な推測について、目的に応じて確率・期待値・分散等を適切な公式から導ける。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	定期考査（第２学期中間考査）/返却と解説			○	○	○	2
	単　元 7　数学総合演習	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	12
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	数学全般についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	総合問題	数学全般についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	数学総合問題について、目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができるようにし、適切な公式から導けるようにする。	教科書・問題集・プリント	数学総合問題について、目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができ、適切な公式から導ける。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	単　元 8	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（第２学期期末考査）/返却と解説			○	○	○	2

令和 6 年度　年間授業計画　教科 数学　科目 数学B

教　科： 数学　科　目： 数学B　単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年

教科担当者：	ＤＥ組	田中・小島	ＦＧ組	福島・田中										
使用教科書：	数研出版　高等学校　数学B													

教科　数学　の目標：

【知識及び技能】	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目　数学B　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数列・統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数列の一般項や和を表現し、それらを使って課題を効率的に解く方法を考え偉表現する力を身に付けるようにする。統計的な推測において様々な確率等から効率よく計算できる力を身に付ける。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
3学期	単　元 9　数学総合演習	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	8
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	数学全般についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	総合問題	数学全般についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	数学総合問題について、目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができるようにし、適切な公式から導けるようにする。	教科書・問題集・プリント	数学総合問題について、目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができ、適切な公式から導ける。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	単　元 10　数学総合演習	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	10
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	数学全般についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	総合問題	数学全般についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	数学総合問題について、目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができるようにし、適切な公式から導けるようにする。	教科書・問題集・プリント	数学総合問題について、目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができ、適切な公式から導ける。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるようにする。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	単　元 11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単　元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（学年末考査）/返却と解説			○	○	○	2